



北園 國光議員

組織改革について

問 現在、宇城市には本庁の中に松橋市民センターという名の支所があります。

これは、合併によって、行政機構を簡素化することにより特別職や一般職員の経費を削減して、浮いた予算を一般市民の事業費に組み込むという合併の趣旨に反する事態であります。本庁の中に、総務課が二つある、税務課が二つある、その他の課も二つある、こういう組織は、一日も早く単純明快に一つずつにしなければならぬと思う。

市長 松橋市民センターにつきましては、合併協議会において、住民サービス低下を招かないよう配慮した事務機構及び組織整備方針が承認されました。今後は、職員の削減計画や行財政改革と合わせて、段階的に適宜見直ししながら機構改革を進めていく考えでございます。

議員控え室について
問 新市議会設置検討協議会の中で出てきた話だと聞いておりますが、議員控え室建設に至った経過を伺いたいと思います。
総務企画部長 議員控え室の建設は、新市議会設置検討協議会の決定事項を踏まえ対応してきたところであります。

屋がある。対等な立場で議論ができるように、対等な議員控え室にしていきたい。
総務企画部長 議員数に応じた部屋の配置と伺っております。



栗崎 秀人議員

やさしいまちづくりの推進について

問 三位一体の改革、地方分権の推進、地方交付税の

減額、年金改革等、これからの市は自治体自らが力を付け、自立の方策を考え努力しなければならぬ時代を迎えている。市長は、市民の幸せを求め、全身全霊最善の努力をする使命を与えられた。それ相当の覚悟と信念を持ってリーダーシップを発揮してもらいたい。執行部においては、市長の後姿を見て仕事をするのではなく、真正面から目を見て、真剣に論議を重ね、検討を重ねて、実践、実行の



整備が期待される松橋町内田と豊野町下郷を結ぶ市道

職場環境を作ってもらいたい。執行部、議会、市民の三者が一体となって宇城市の発展のために努力すれば、市民の幸せは確立されると信じている。
私は町議6年間、やさしいまちづくりを目指して推進してきた。奇しくも市長は強くやさしい新市をつくるとマニフェストで提唱されている。市長の理念をお聞かせいただきたい。
市長 やさしい宇城市というのは、弱い立場の人々、遅れた地域、あるいは日の当たらない産業等々に意を用いた支援、行政は配慮していかなければなりません。

高齢者の方々のみならず、子供たち、障害を持つ方々、そういう方々に対して何のない生活のできるような環境を作っていかなければならないと考えております。
問 5町合併前の施策の事業の継承についてお尋ねいたします。
市長 基本的には、旧町で取り組んできた長期事業につきましては、その成果が現れるまで継続する必要がありますと考えております。



尾崎 治彦議員

戸馳小学校と三角小学校の統合について

問 私は義務教育の小学校課程は学校が歩いて通える

距離にあるのが当然のことだと考えている。しかし、過疎化、少子化の進展により、旧三角町で学校統合計画を策定し、順次統合が進められてきた。そこで、地域住民との公約であったスクールバスの運行計画の現在の状況をお尋ねしたい。
教育部長 スクールバスは3月末に納車。運行は委託の予定で、現在提案書等に基づいて業者を選定中。最終的に入札により委託業者を決定する。路線等を話し

合い、試運転をし、安全が確保され次第、4月初めに実際に子供を乗車させ登校等の手順の指導を行う予定となっている。
問 小さい子供達を運んでもらうので安心して任せられる業者の選択をお願いする。
次に新生・三角小の新校舎の建設計画についてお尋ねしたい。
教育部長 振興計画及び過疎計画の中に新校舎建設計画等の策定がなされており、

平成17・18・19年度で建設することになっている。現在地では高規格道路の建設計画の関係上、具体的には決定されていない状況であるが、統合小学校建設に関する国庫補助金の6年度内の着工、過疎地域自立特別措置法の指定に伴う過疎債等も計上済みである。
問 高規格道路との兼ね合いもあるが、移転新築をお願いしたい。次に閉校後の跡地利用についてお尋ねしたい。



3月に閉校した戸馳小学校

教育部長 まだ、統合したばかりであり、今後検討を進めたい。
問 戸馳小の場合、例えば旧中央町の安らぎ交流体験施設のような宿泊滞在ができるように改修してどうか。早い時期に有効利用を進めて欲しい。
地消を図る。商業の発展については、行政、商工会、農業団体との連携を図り、プロジェクトを立ち上げる。



米村 和雄議員

選挙公約のマニフェストの取り組みについて

問 環境保全等五つのキーワードとモデル新市構想審

議会の設置、健全財政運営のためのバランスシートの作成、監査法人の導入、行財政改革のための予算面でのスクラップアンドビルド及び職員の事務量の掌握と情報公開にどう取り組むのか。
市長 市の財政については、監査法人を導入しバランスシートを作成、公表し、無駄のない効率的な運営に心がける。高齢者が明るく元気に過ごしていただくために2、3年に1回程度脳

ドックのMRI検査を無料で実施する計画である。
保育サービス、保育クラブ等育成し、家庭教育の支援策を進める。
男女共同参画社会の実現のため、担当部署に指示し、支援策を試みる。
産業基盤の整備の取り組みについて
問 宇城市は地理的、気候的にも産業振興のための自然的条件に恵まれている。



生でもおいしい「ばってんナス」

農業、商業、工業の構想と方針についてお尋ねしたい。
市長 本市は変化に富んだ立地条件に恵まれているので、デコポン、胡蝶蘭、生姜、メロン、ばってんナス、フルーツ玉ねぎのオンリーワンとしての産地化、地産

人材育成の取り組みについて
問 人材育成にどう取り組むのか。
市長 市役所職員の人材育成が急務であり、意識改革を図りたい。自分が変われば職場内も変わるという気持ちが必要だと思う。